

現場職員向けBCP研修

コースの手引き



石角 鈴華 先生

現場職員向けBCP研修

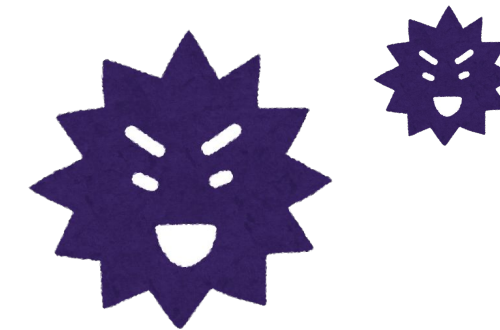
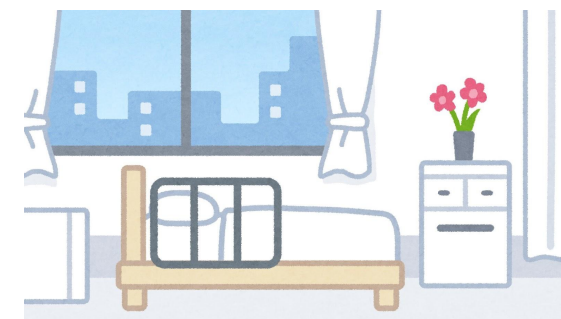
感染症による災害
ーアウトブレイクとはー



石角 鈴華 先生

「アウトブレイク」とは

ある期間、ある場所で、特定の微生物による感染症が
通常想定されるよりも多く発生すること
日常では見られない、公衆衛生上、**重要な感染症が発生**すること



基礎疾患を持っている高齢者や障がい者の多い福祉施設では、
予防をすることと発生した場合の**対応**について検討することが重要



パンデミックとは

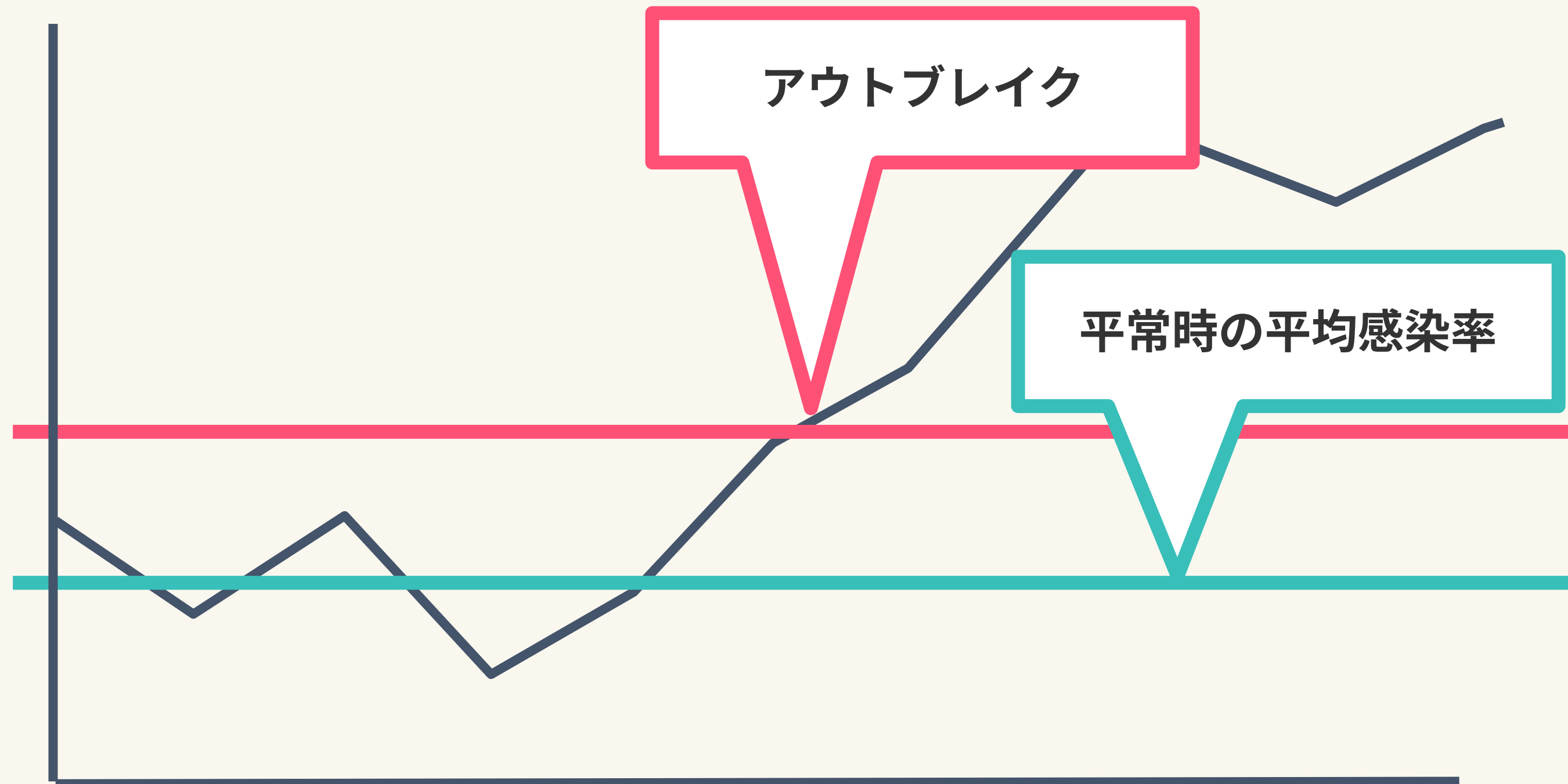
特定の微生物による
感染症が複数の国や大陸に流行すること





アウトブレイク 「通常のレベルを上回る感染症の発生」

(感染者数)





COVID-19パンデミック

- 世界中に蔓延した大流行
- 多くの死亡者が発生
- 国民生活へ大きな影響
- 社会経済に甚大な被害



災害級の感染症流行



感染症法による感染症分類

1類感染症

感染力が強く、罹患すると致死的な感染症

2類感染症

1類ほどではないが感染力と重症度が高い感染症

3類感染症

主に食べ物や飲み水を介して集団発生しうる感染症

4類感染症

動物や虫などを介して人に感染する感染症

5類感染症

危険度はさほど高くないが、拡大を防止すべき感染症

指定感染症

新感染症

参考：厚生労働省ホームページ「感染症法における感染症の分類」

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001149889.pdf>（最終アクセス：2023.11.21）

感染症分類別のサーベイランスと法的措置

1類感染症

全数把握

入院勧告、無症状者の適用、交通制限

2類感染症

全数把握

入院勧告

3類感染症

全数把握

特定の職業における営業・就業停止

4類感染症

全数把握

動物、環境からの伝播予防措置

5類感染症

定点把握、一部全数把握

流行の注意喚起

国内の感染症発生状況は、国民に公開されている

**NIID 国立感染症研究所**
NATIONAL INSTITUTE OF INFECTIOUS DISEASES

文字の大きさ

検索...

ホーム | 研究所の概要 | 所長挨拶 | アクセス | 関連リンク | お問い合わせ | メンテナンス | 記事一覧

日本

お知らせ

[採用情報](#)

[調達情報](#)

[情報公開](#)

[公開講座・研修](#)

[その他](#)

感染症情報

[疾患名で探す](#)

IDWR速報データ 2023年第45週

印刷

PUBLISHED: 2023年11月21日

更新 2023.11.21 第45週（11/6～11/12）データを掲載しました。

※次回の第46週の更新は11月28日（火）です。
※2015年からはCSVデータのための更新となります。
2015年からのIDWRの変更については[こちら](#)から。

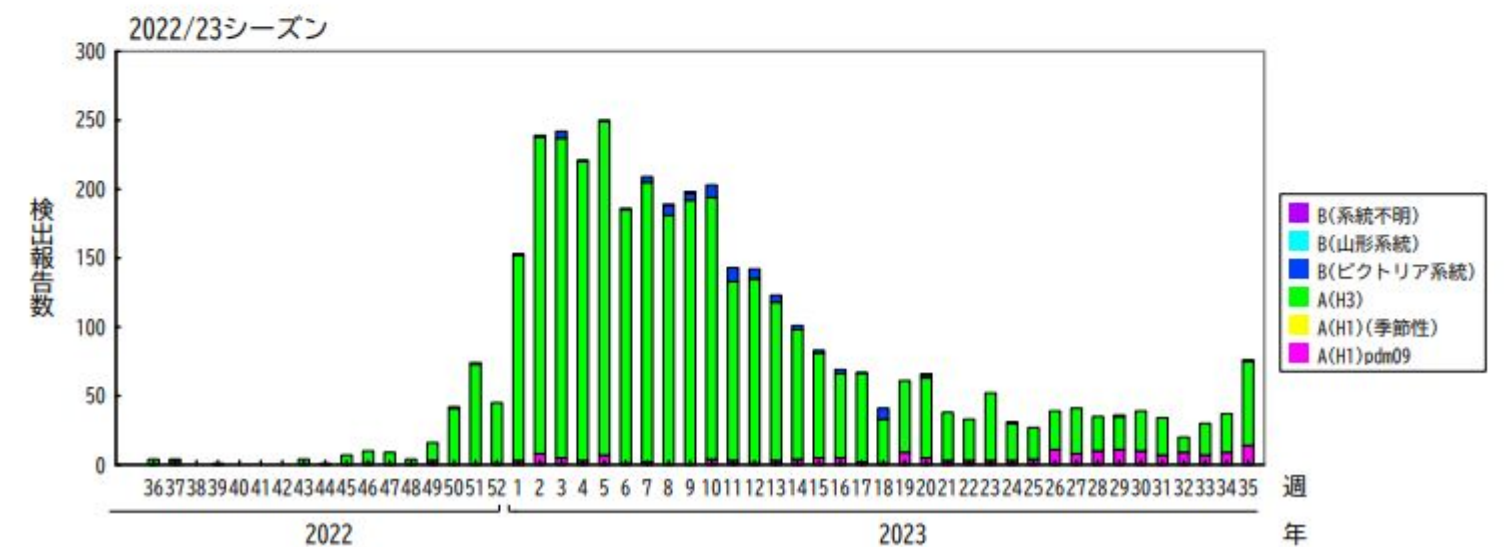
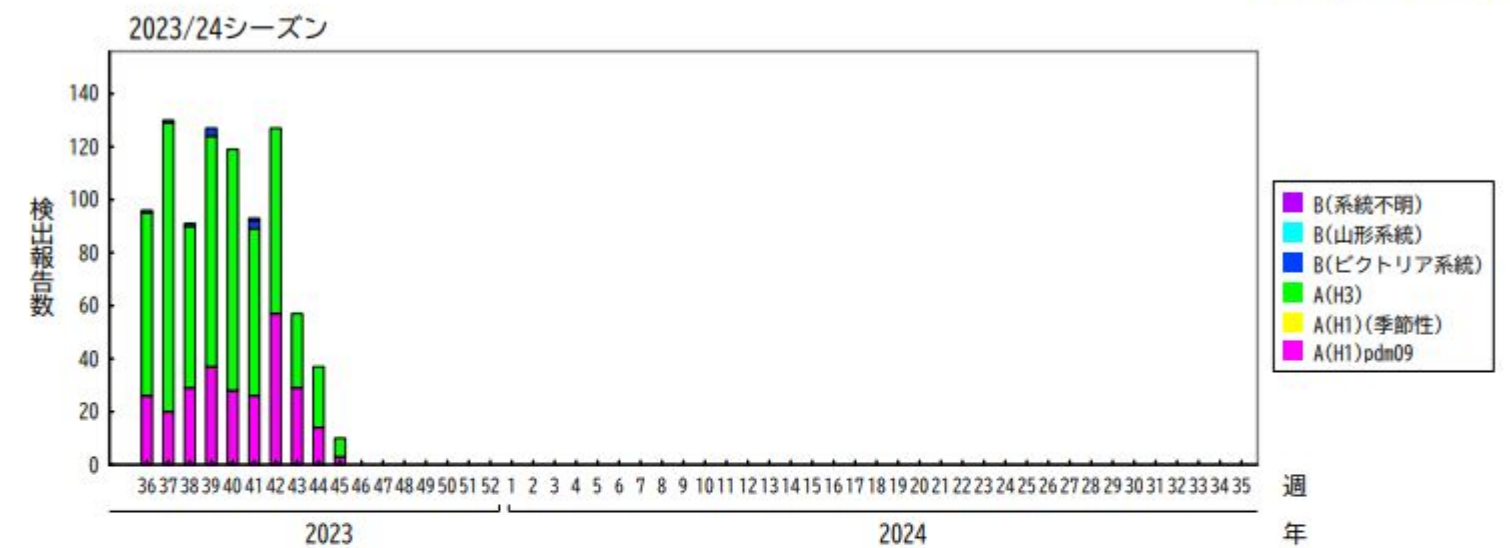
週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2019/20～2023/24シーズン

（病原微生物検出情報：2023年11月21日 作成）

各都道府県市の地方衛生研究所等からの分離／検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



出典：国立感染症研究所ホームページ「インフルエンザウイルス分離・検出報告数」
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/allarticles/surveillance.html>（最終アクセス：2023.11.21）

現場職員向けBCP研修

感染症のアウトブレイクを想定したBCP



石角 鈴華 先生





厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

▼ 本文へ ▶ お問い合わせ窓口 ▶ よくある御質問

Google カスタム検索

テーマ別に探す報道・広報政策について厚生労働省について統計情報・白書所管の法令

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修

介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修

感染症や自然災害が発生した場合であっても、介護サービスが安定的・継続的に提供されることが重要であることから、介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）の作成を支援するために、研修を開催しました。研修時の資料と作成手順の研修動画（令和3年度）を掲載しましたので是非ご覧ください。

総論等もご視聴いただきますとより理解を深めることができますので併せてご活用ください。

ガイドライン資料と研修動画の構成

介護施設・事業所における業務継続ガイドライン等について

介護施設・事業所における業務継続ガイドライン等については、こちらからダウンロードしてください。

＜新型コロナウイルス感染症編＞

・新型コロナウイルス感染症発生時の業務継続ガイドライン

・感染マニュアル集

・感染症ひな形（入所系）

・感染症ひな形（通所系）

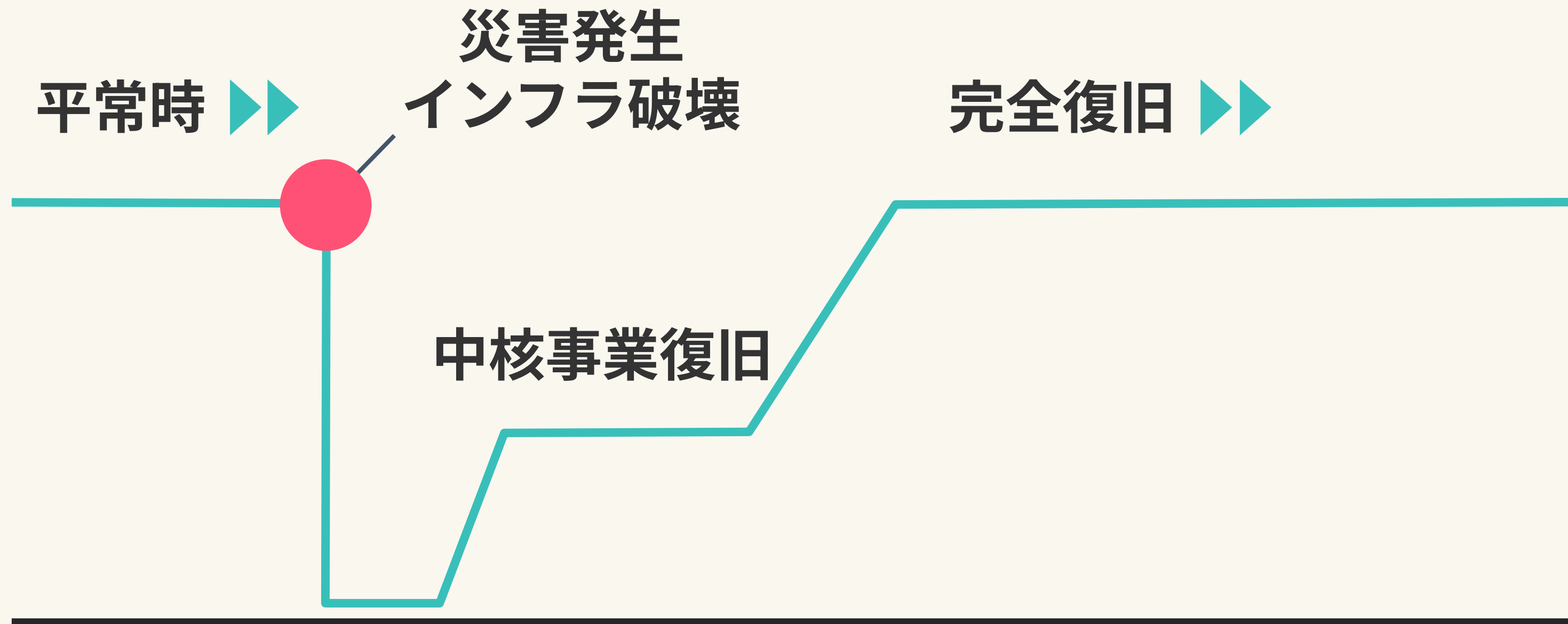
・感染症ひな形（訪問系）

参考資料：厚生労働省「介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修」
<https://www.mhlw.go.jp/content/001073001.pdf>（最終アクセス：2023.11.26）

©2023 MEDLEY, INC.

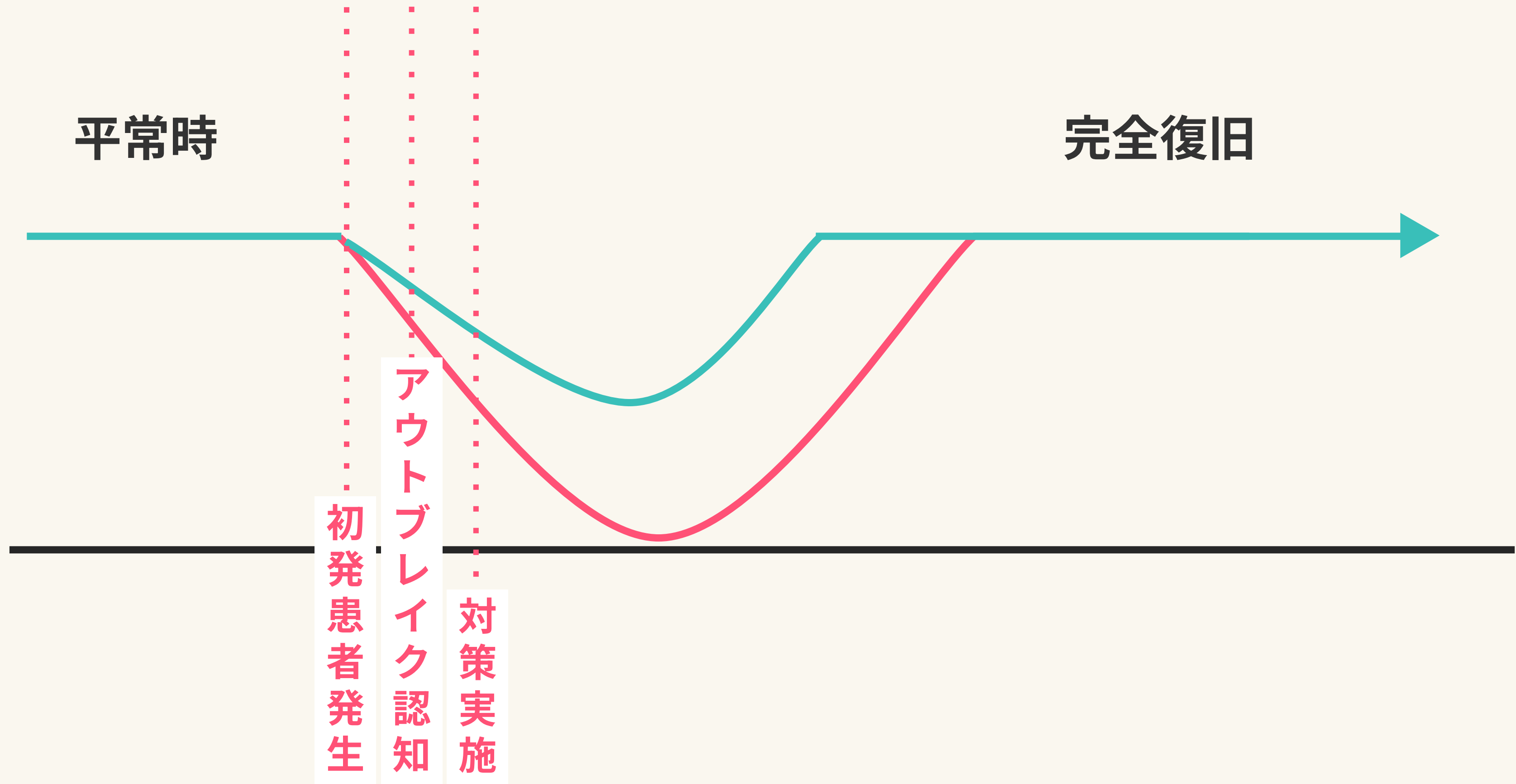


自然災害の一般的な経過



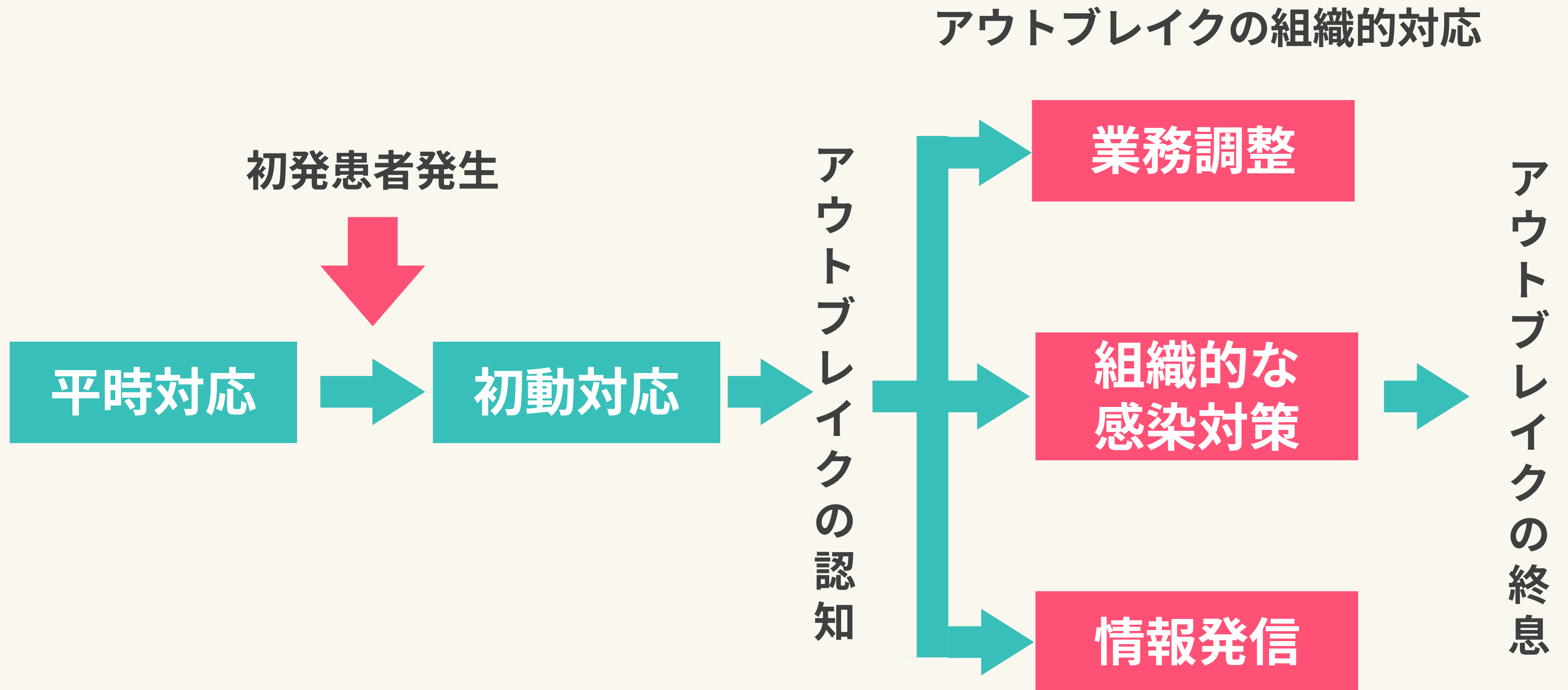


感染症アウトブレイクの経過





感染症による災害（アウトブレイク）の対応プロセス



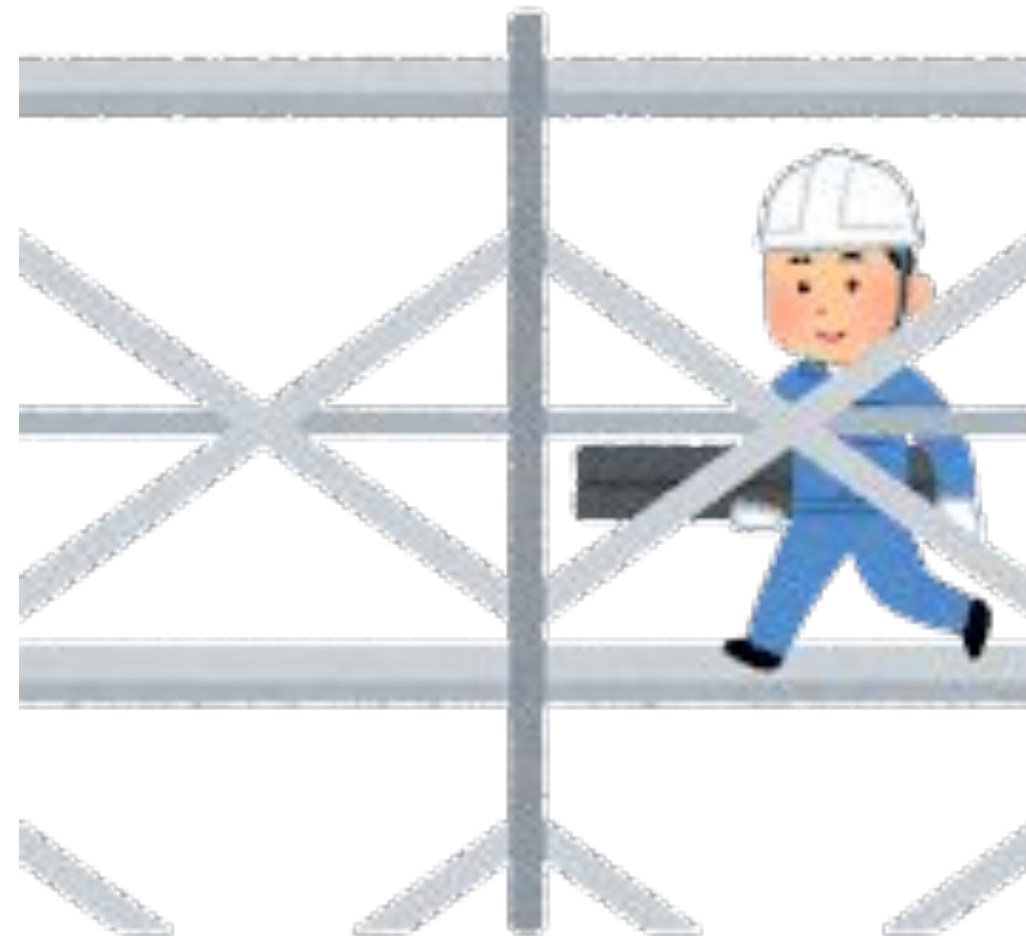
感染症による災害の特徴を踏まえたBCPのポイント

イベント（災害）の発生に気づきにくい
平常時の報告体制



感染症による災害の特徴を踏まえたBCPのポイント

発生初期に、復旧の目標を立てにくい
変化する状況の把握



感染症による災害の特徴を踏まえたBCPのポイント

対策を実施しても、終息には時間がかかる
長期戦を想定



感染症による災害の特徴を踏まえたBCPのポイント

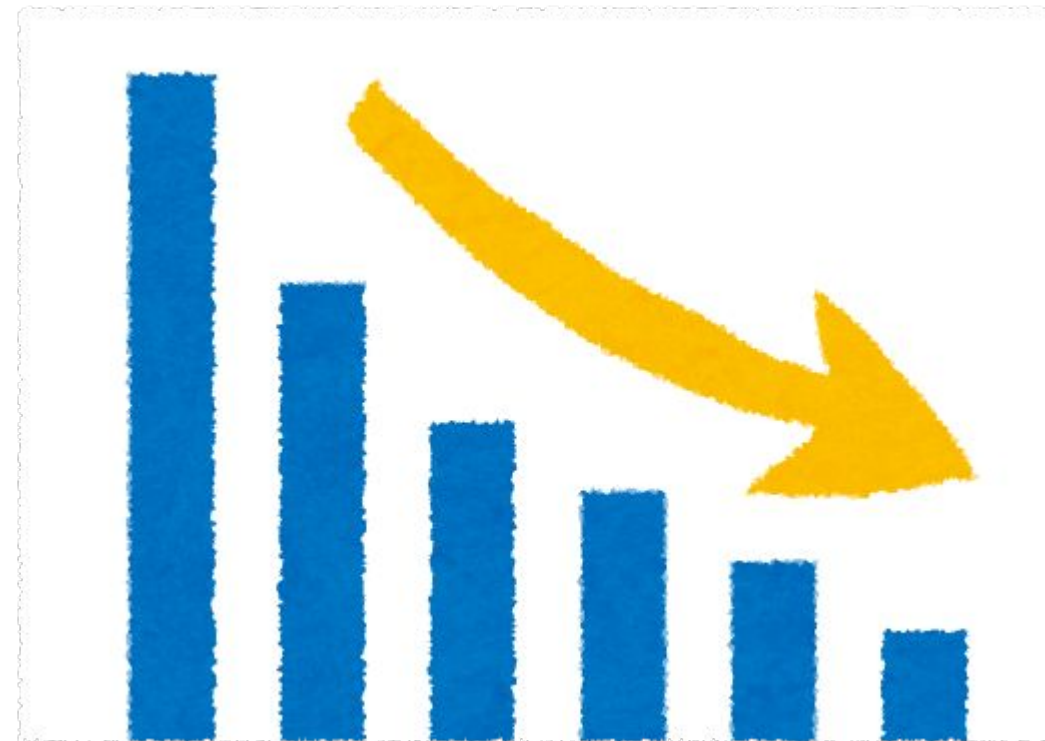
主な被害は人命
組織としての説明責任



感染症による災害の特徴を踏まえたBCPのポイント

社会的信用の喪失、利用者の減少等による業績悪化

業務継続のカギは、ヒトのやりくり



現場職員向けBCP研修

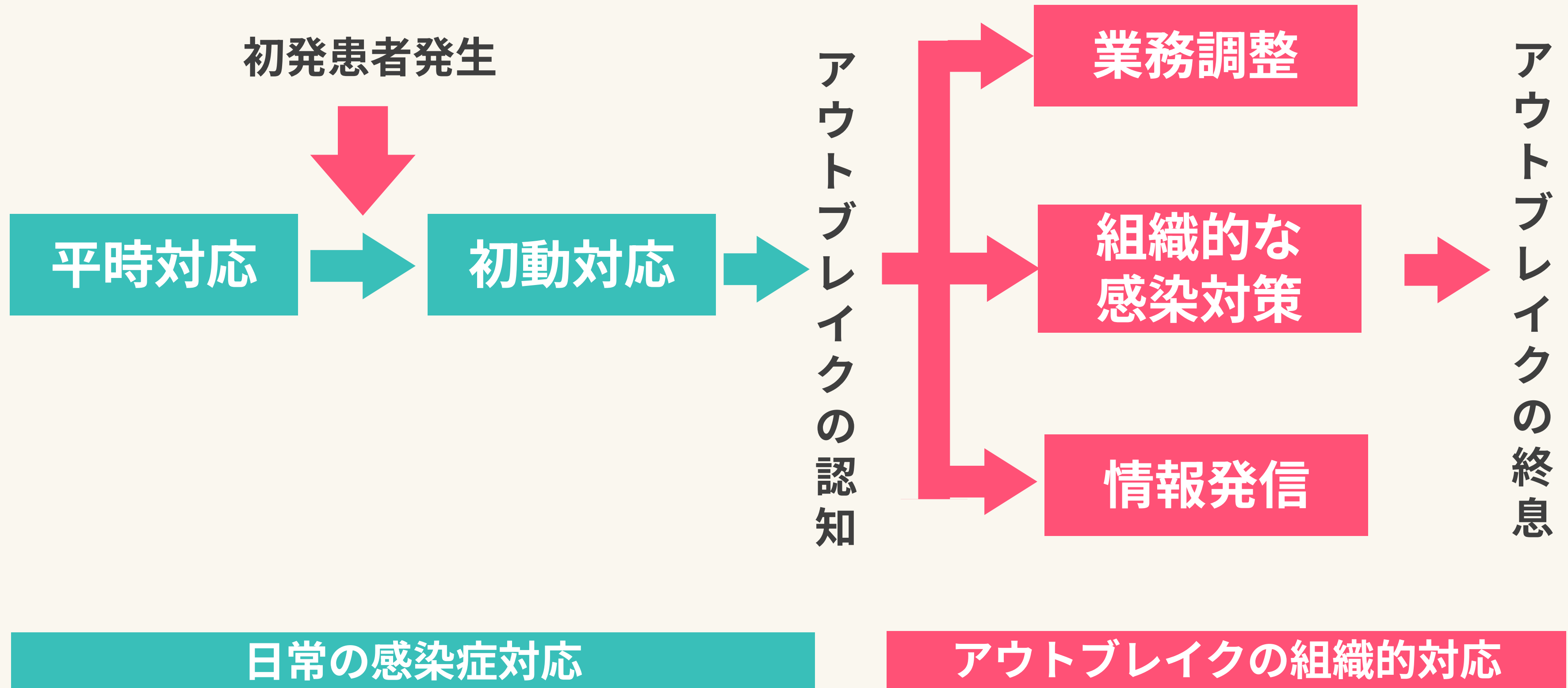
感染症による災害への対応① 初動対応と状況把握



石角 鈴華 先生



感染症による災害（アウトブレイク）の対応プロセス





初動対応のポイント

早期発見

- 平時との比較で体調変化を早期発見
- 施設内で常に情報を共有

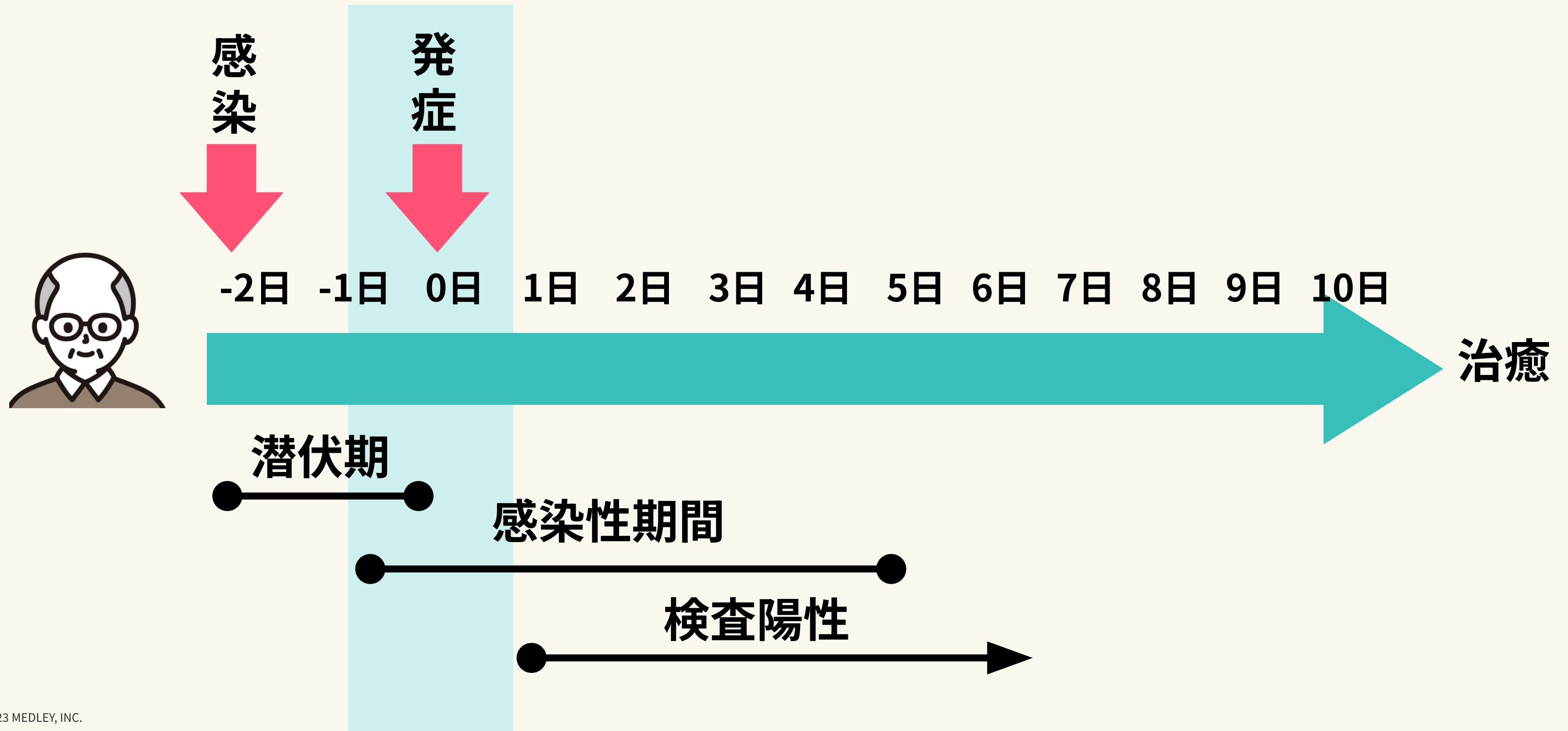
封じ込め

- 他者との分離
- 病原体の拡散経路を遮断

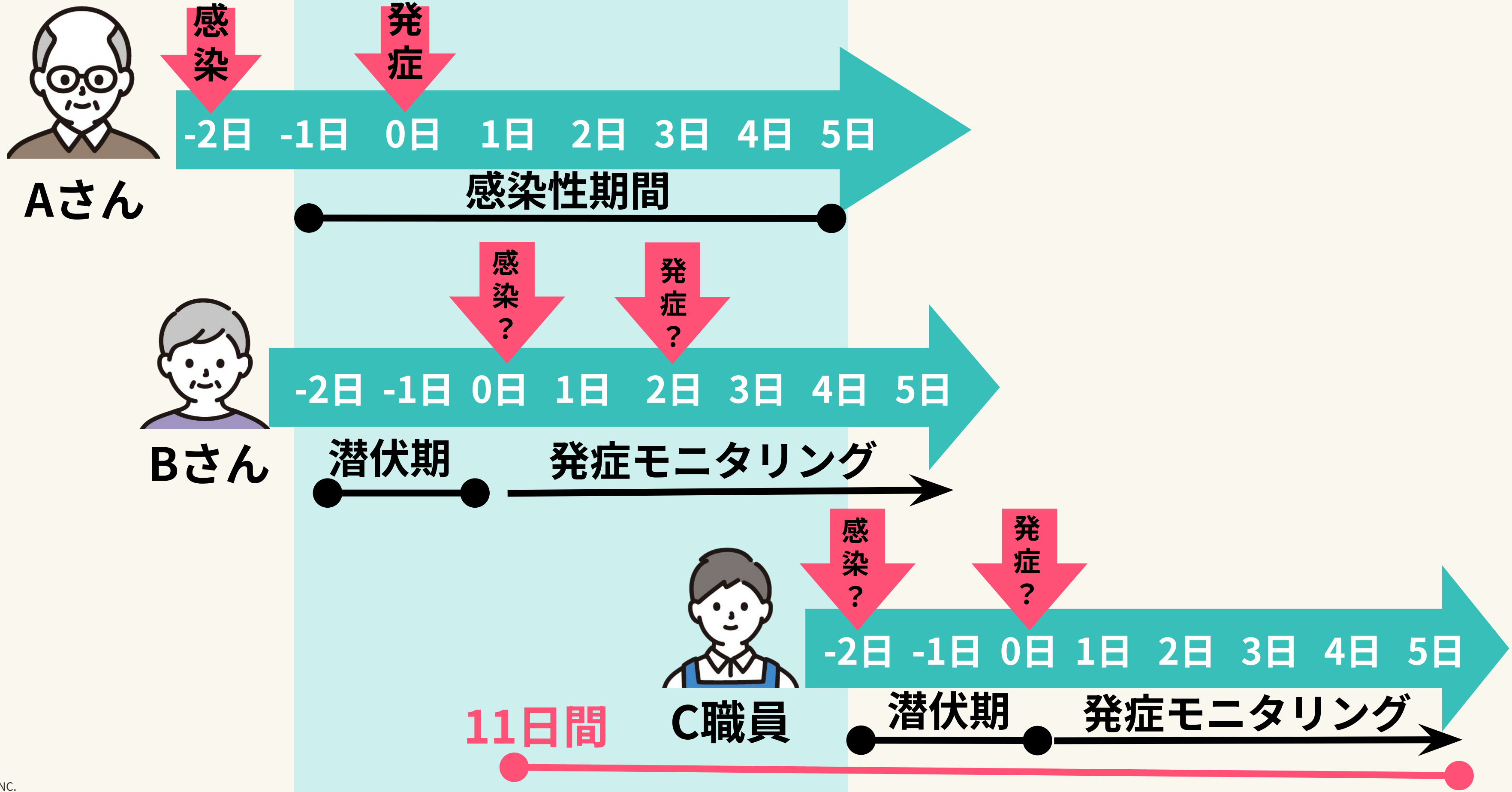
現状把握

- 他に感染者がいらないか
- 内因性感染か外因性感染か？持ち込み経路は？

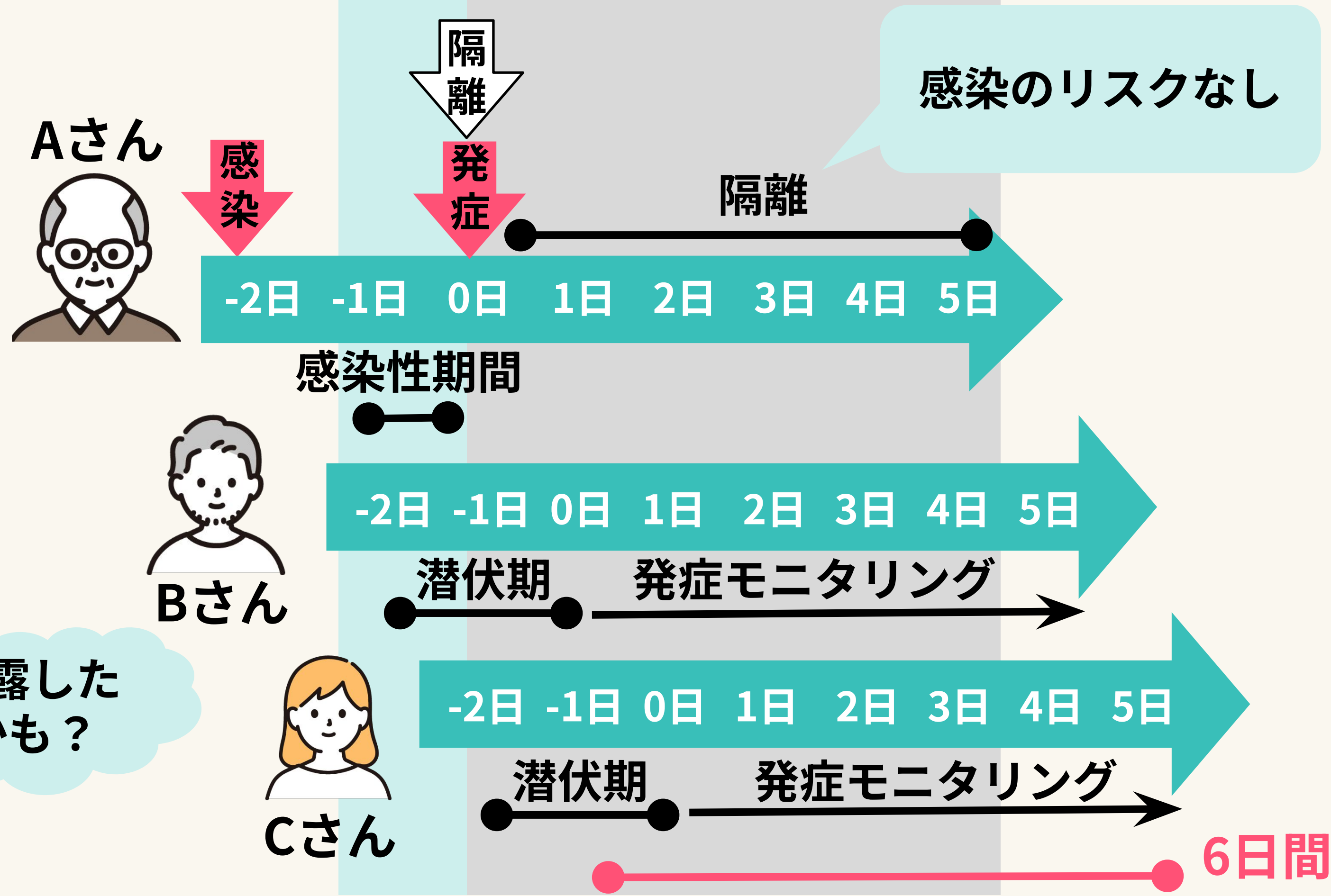
感染症の潜伏期間と感染性期間（例：インフルエンザ）



事例①：早期発見・早期隔離が、終息を早める

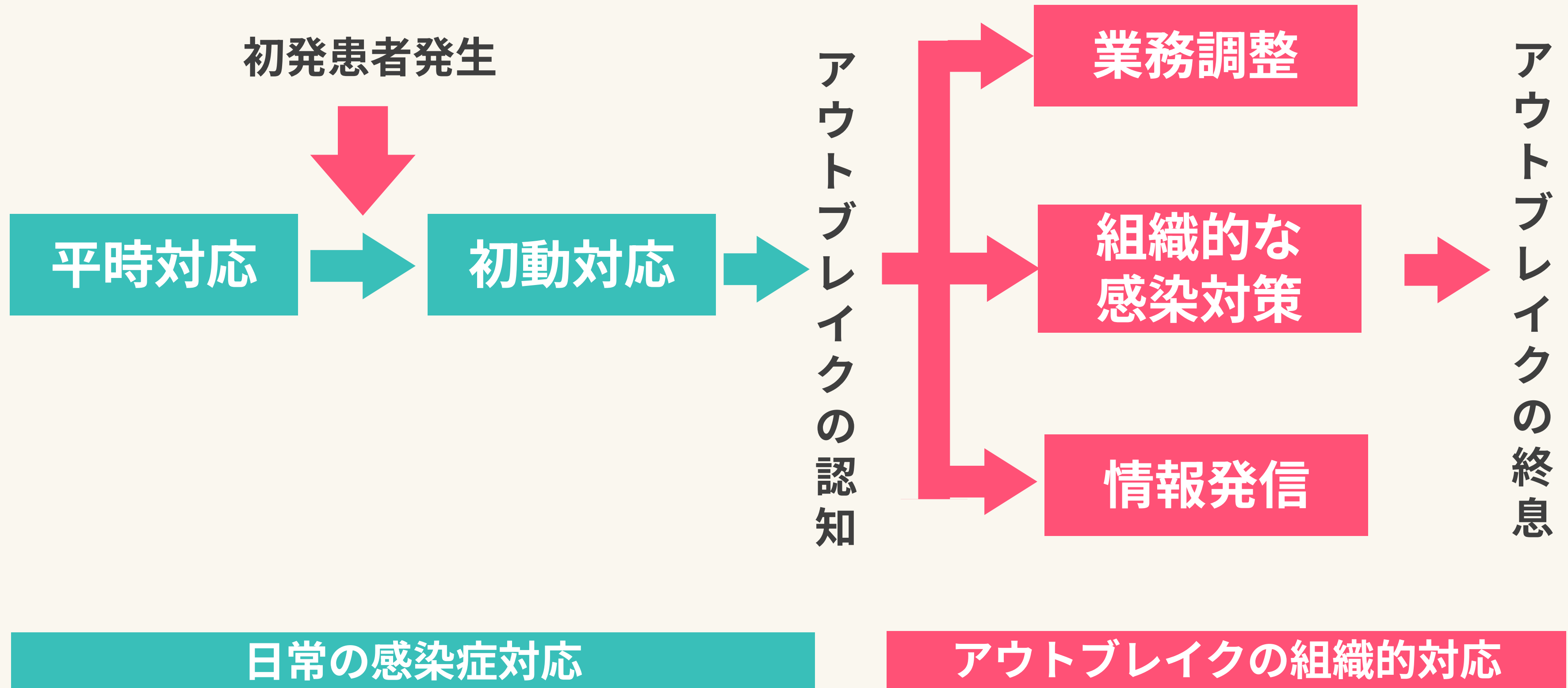


事例②：早期発見・早期隔離は、終息を早める





感染症による災害（アウトブレイク）の対応プロセス



アウトブレイクの可能性を考え、監視する

同室者、同ユニットの利用者、職員の体調を確認する
発熱がないか、同様の症状を呈する者がいないかを監視



アウトブレイクの可能性を考え、監視する

感染症が施設に持ち込まれるリスクのアセスメント
地域の流行状況、面会者との接触や外出など



アウトブレイクの可能性を考え、監視する

患者の重篤化リスクのアセスメントを行う
バイタルサイン、基礎疾患等からリスク評価し、対応する



現場職員向けBCP研修

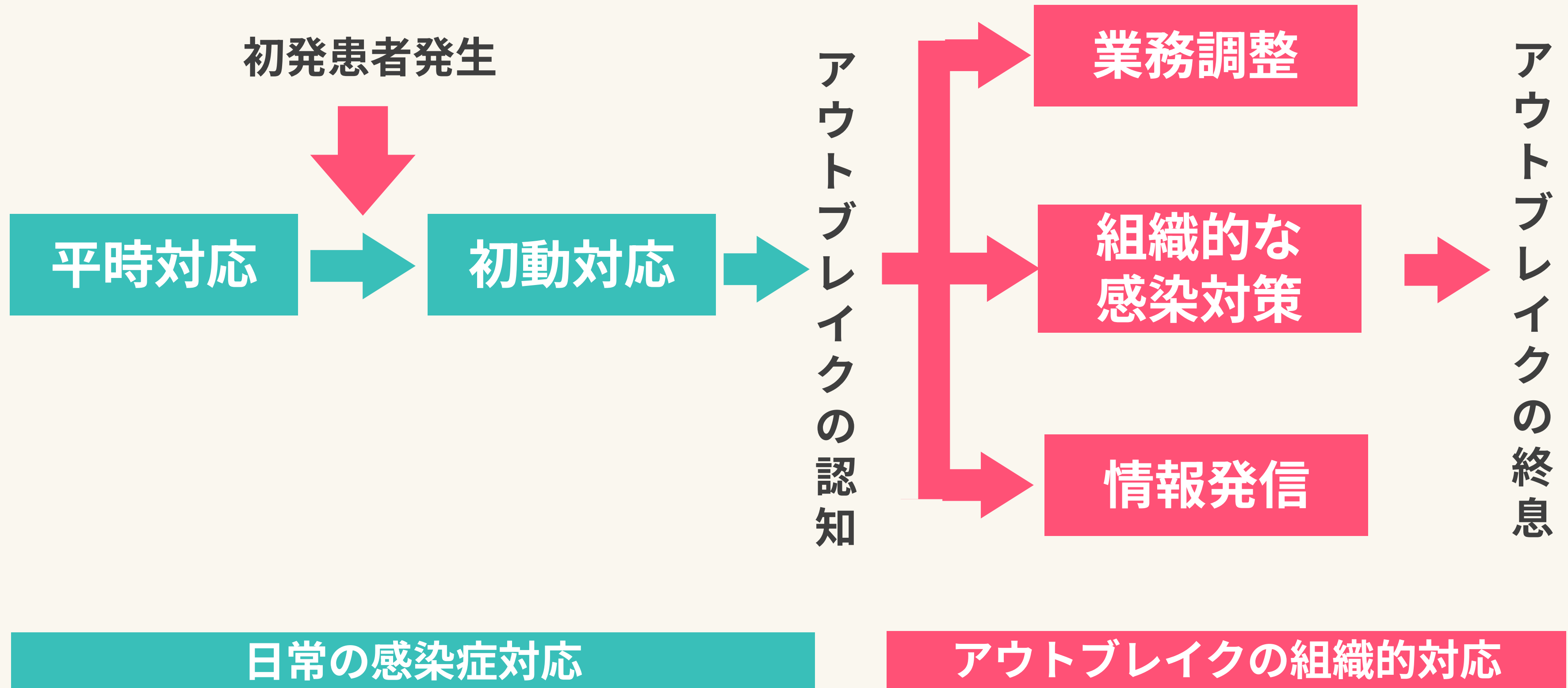
感染症による災害への対応② 利用者も自身も守る感染対策



石角 鈴華 先生



感染症による災害（アウトブレイク）の対応プロセス





組織的な感染対策のポイント

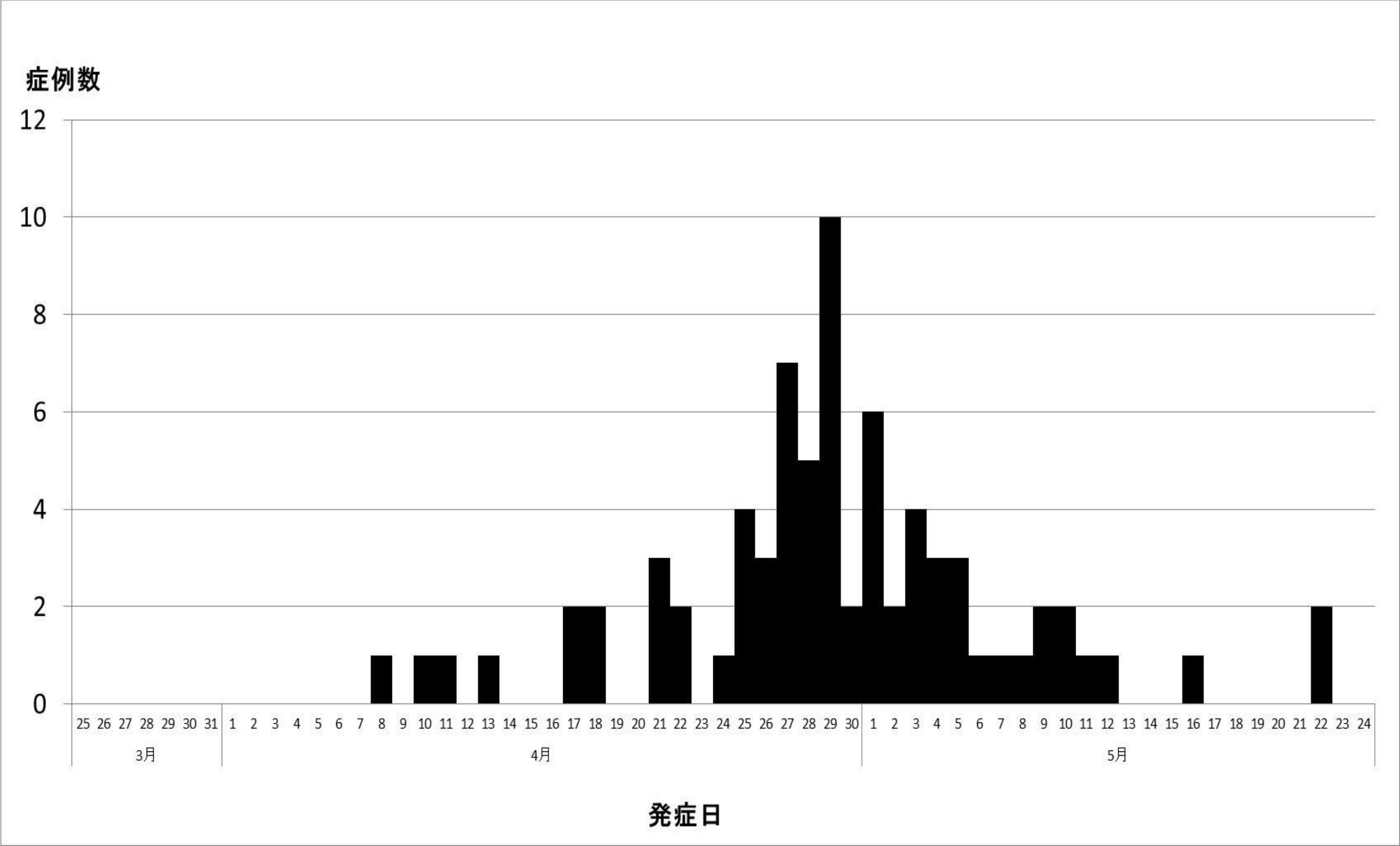
- **サーベイランス**
 - 感染者発生状況の情報集約・監視体制・情報共有
- **感染対策の確実な実施**
 - 平時の感染防止技術の訓練
- **職員の体調管理**
 - 有症状時の報告、メンタルケア、労働環境の配慮
- **ファシリティマネジメント**
 - ゾーニング、清掃、リネン、ゴミ管理
- **備品管理**
 - 防護具、消毒薬等の在庫管理



組織的な感染対策のポイント

- **サーベイランス**
 - 感染者発生状況の情報集約・監視体制・情報共有
- 感染対策の確実な実施
 - 平時の感染防止技術の訓練
- 職員の体調管理
 - 有症状時の報告、メンタルケア、労働環境の配慮
- ファシリティマネジメント
 - ゾーニング、清掃、リネン、ゴミ管理
- 備品管理
 - 防護具、消毒薬等の在庫管理

サーベイランス：流行曲線でアウトブレイクの流れを把握する





サーベイランス：日々の発生状況を職員全員が共有する

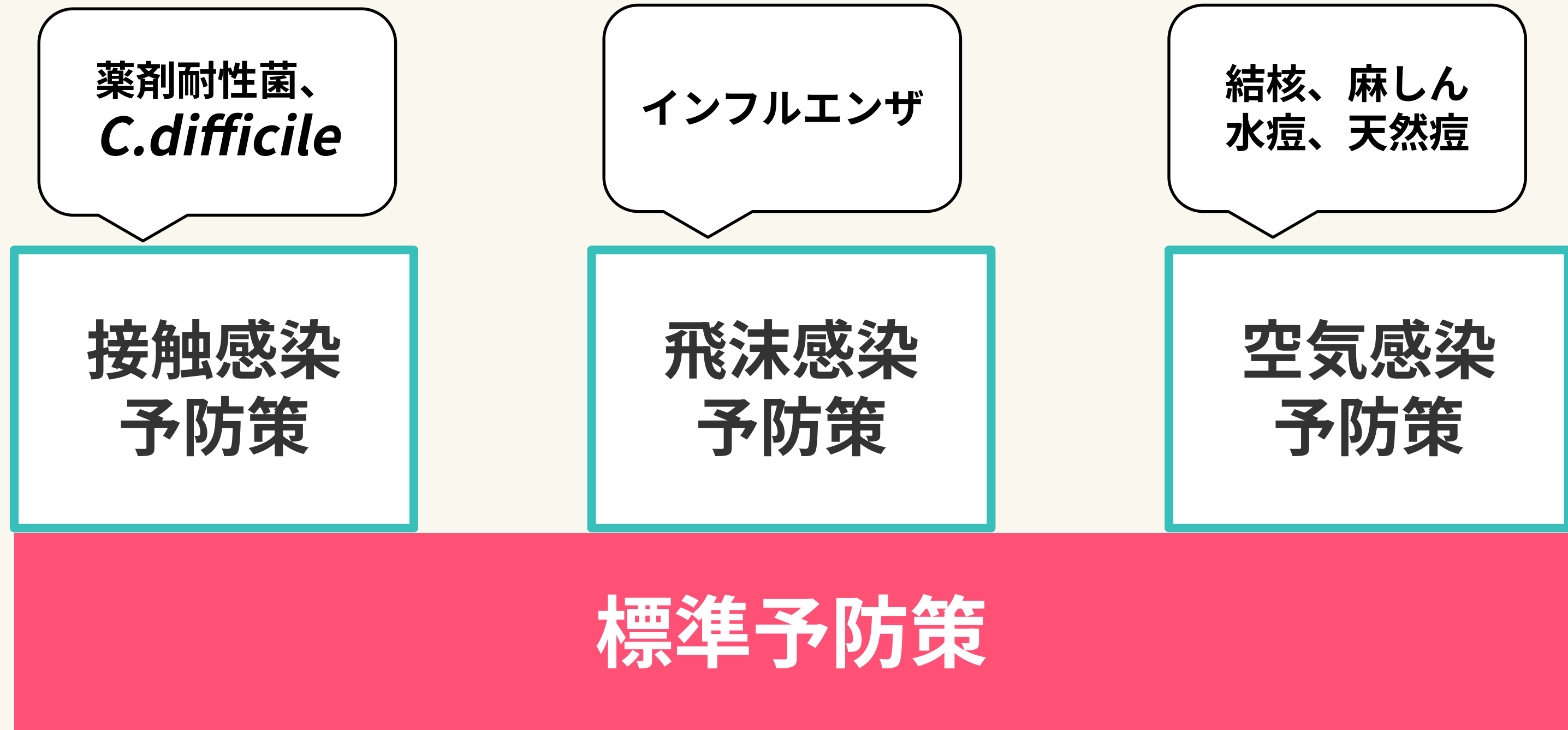
	2F	3F	4F	合計
陽性者	0	3	26	22
濃厚接触者	0	42	0	42
非接触者	38	0	0	45
治癒者	7	0	0	7
検査結果待ち	2	6	0	7
酸素療法	0	0	5	5
輸液	0	1	3	3
入院中				3
本日退院				1
死亡者				1



組織的な感染対策のポイント

- サーベイランス
 - 感染者発生状況の情報集約・監視体制・情報共有
- **感染対策の確実な実施**
 - 平時の感染防止技術の訓練
- 職員の体調管理
 - 有症状時の報告、メンタルケア、労働環境の配慮
- ファシリティマネジメント
 - ゾーニング、清掃、リネン、ゴミ管理
- 備品管理
 - 防護具、消毒薬等の在庫管理

感染予防対策の考え方 ～標準予防策が全ての基本～



標準予防策の大切さ

普段できないことは
災害時にはできない



現場職員向けBCP研修

感染症による災害への対応③ ゾーニング



石角 鈴華 先生



「ゾーニング」とは

医療施設の施設内を、空気清浄度によってエリア分類すること

ゾーン	該当エリア
I. 高度清潔区域	バイオクリーン手術室、易感染患者用病室
II. 清潔区域	一般手術室
III. 準清潔区域	未熟児室、血管造影室、ICU、CCU、分娩室
IV. 一般清潔区域	一般病室、新生児室、人工透析室、診察室、調剤室
V. 汚染管理区域	細菌検査室、病理検査室、隔離診察室、感染症用隔離病室、解剖室
V. 拡散防止区域	患者用便所、使用済みリネン室、汚物処理室、霊安室



空気感染隔離室

AIIR : Airborne Infection Isolation Room

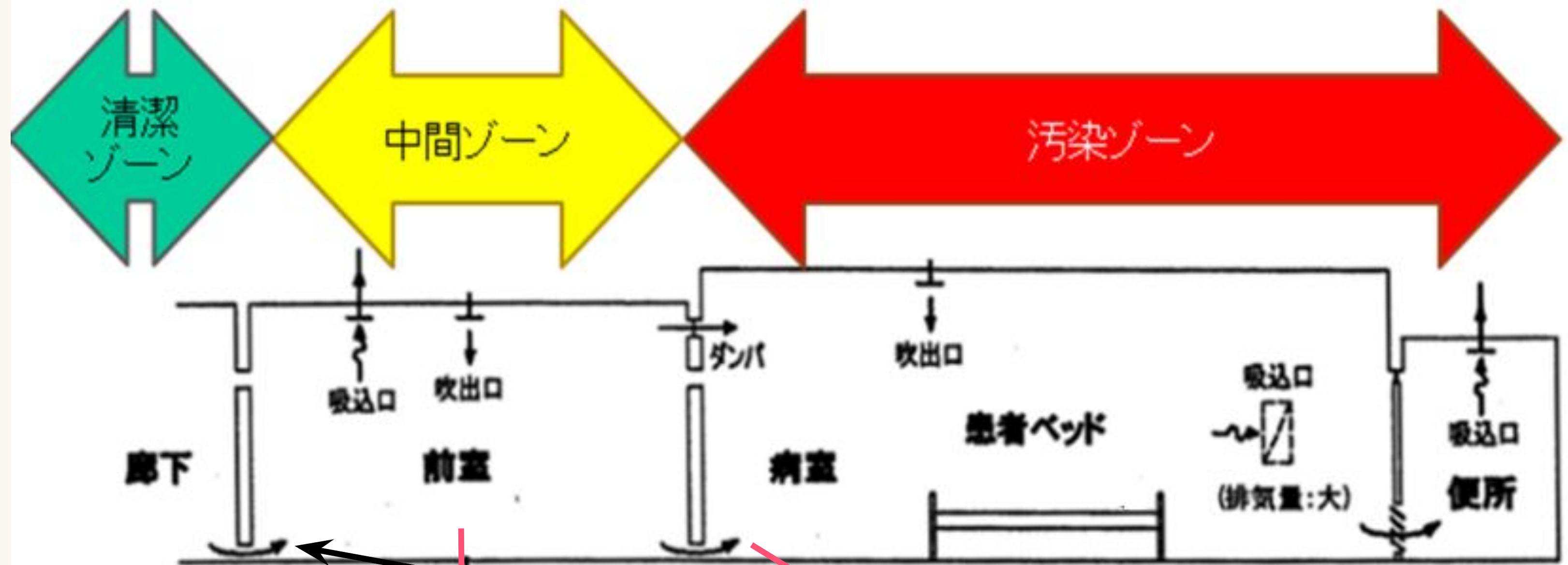
病室内の陰圧 : 空気流はドアの隙間の下から病室に流れ込む

換気回数 : 1 時間に 6 ～12 回の換気

空気ろ過・排気 : 病室から建物の外部に直接排気

HEPA フィルタで濾過し再循環

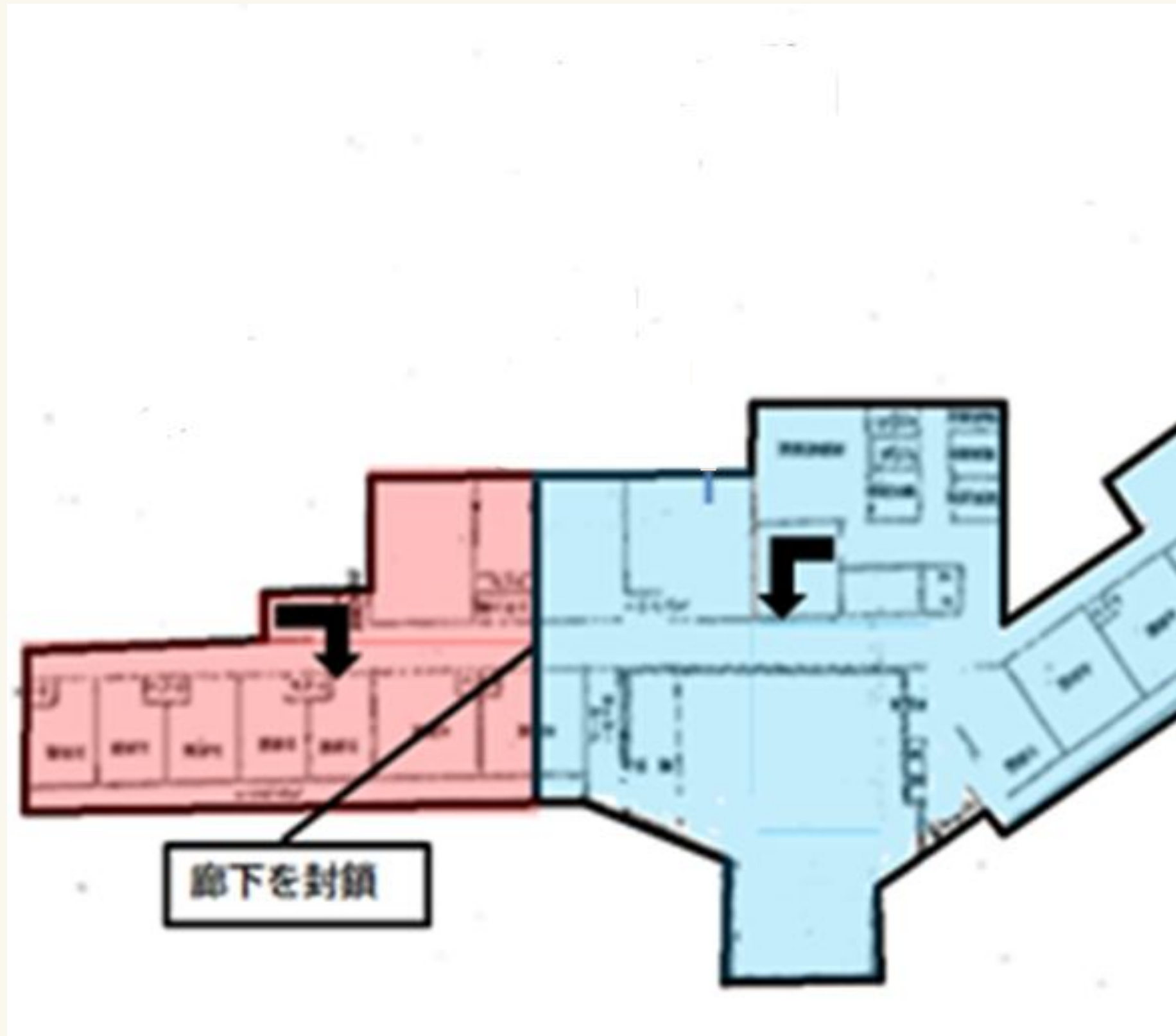
中間ゾーンの意義



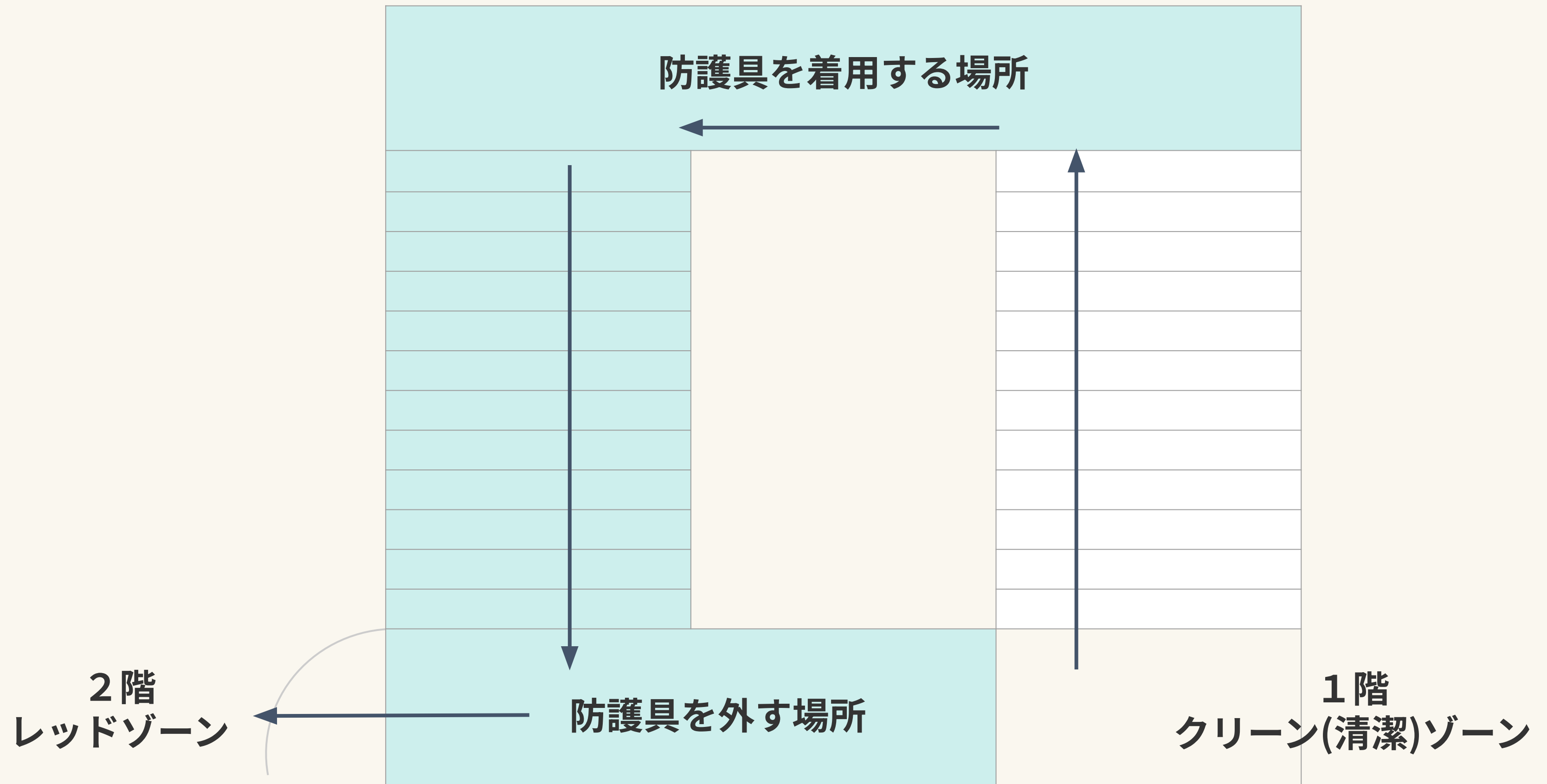
防護具の着脱忘れを防止

感染性の空気の流出を防止

ゾーニングを検討するとき：個室収容が間に合わないとき



1Fと2Fの中間ゾーンを階段スペースに設置



現場職員向けBCP研修

アウトブレイクが起きた時の心構え①



石角 鈴華 先生

現場職員向けBCP研修

アウトブレイクが起きた時の心構え②



石角 鈴華 先生

現場職員向けBCP研修

アウトブレイクが起きた時の心構え③



石角 鈴華 先生